

★被災地等を支援する【JOSOたすけあい基金】は注文番号500253 1口500円にて毎週受け付けています。
★関東子ども健康調査支援基金【寄付】 注文番号:500252 1口1000円～ にて毎週受け付けています。ご協力よろしくお願い致します。
★東海第二原発差止訴訟基金【寄付】 注文番号:500251 1口500円にて毎週受け付けていますご協力お願い致します。
★JOSO脱プラ基金は注文番号:500254 1口500円にて毎週受け付けていますご協力お願い致します。
★鈴木牧場・新牛舎応援基金 500255 1口500円で期間中(期間:2024年4月2回～2025年3月4回)は毎週募金できます。
★脱原発と暮らし見直し委員会「12年のまとめ」の印刷カンパ 500256 1口200円で毎週受け付けています。



News Letter

2024年7月2回号 発行:常総生協広報G

2024-25年度活動テーマ(案)「ともにつくる・考える 私たちの食」

6/15 第51回 通常総代会 新しい役員体制が決まりました



【第51回総代会結果】

(日 時) 2024年6月15日 10:00～14:00 (場 所) 常総生協本部組合員活動室
(出 席) 有効総代出席数 94名 (本人出席 40名、書面出席 57名)
(議 長) 太田由乃、中山恵都子、木本さゆり (議長3人は採決に加わりません)
(議事録署名人) 牧野美智子、原田仁美

【議決結果】

- | | |
|---|-----------------|
| 【第1号議案】2023年度活動報告、決算書承認の件 | 可決承認 (賛成88 反対1) |
| 【第2号議案】2024年度活動方針、予算(案)について
臨時総代会開催の提案 | 可決承認 (賛成93 反対0) |
| 【第3号議案】役員退任慰労金支給の件 | 可決承認 (賛成88 反対6) |
| 【第4号議案】役員選任規約改定(案)の件 | 可決承認 (賛成74 反対3) |
| 【第5号議案】組合員みなし脱退承認の件 | 可決承認 (賛成86 反対0) |
| 【第6号議案】役員選任の件 | 可決承認 (賛成81 反対5) |
| 【第7号議案】議案議決効力発生の件 | 拍手で承認 |

2024年6月・7月の予定

○生協基幹運営/地域活動・催し●	○提携・協同・連帯企画●
○「常総っ子応援団」in流星台プレイパーク 毎週木曜日に外遊び活動をしています。 ・6/29(土)第2回理事会・新旧理事引継ぎ会 ・6/30(日)甲状腺検診@三郷 ・7/7(日)甲状腺検診@取手	・6/29(土)多様性社会～子どもたちが自分らしく生きられる社会 とは(共催学習会) ・6/30(日)我孫子げんきフェスタ

第26期 新役員の皆さん



理事	区分	名前	地区	
1	全体	中丸 晴子	牛久市	2018年6月～重任
2	全体	浅川 悦子	土浦市	新任
3	全体	阿部 法子	つくば市	新任
4	全体	工藤 道子	龍ヶ崎市	新任
5	全体	齋藤 享子	取手市	新任
6	全体	関谷 和子	土浦市	新任
7	全体	都留 孝子	龍ヶ崎市	新任
8	全体	藤原 弥生	柏市	新任
9	全体	森 博子	柏市	新任
10	職員	柿崎 洋	つくばみらい市	再任 ※2014～2015年専務理事
監事	区分	名前	地区	
1	全体	佐野 妙子	取手市	新任
2	全体	野口 由美子	守谷市	新任 ※理事経験者
3	全体	松田 ミカ	つくば市	新任 ※理事経験者
4	全体	丸町 芳夫	守谷市	新任 ※監事経験者

総代会議案審議終了後、直ちに第1回理事会が開催され、三役が互選され、発表されました。

理事長 中丸晴子（代表理事 兼任）
 副理事長 都留孝子
 専務理事 柿崎 洋（代表理事 兼任）

.....
 今年は役員、総代の改選期でした。第25期の役員・総代の皆さん、お疲れさまでした。

新役員あいさつ（1） 理事長・専務理事

理事長 中丸晴子

皆様のご協力のもと、6月15日に常総生活協同組合第51回総代会が行われました。ありがとうございました。前年から引き続き理事を務めます中丸です。



総代会にご参加の総代、組合員から多数の意見を頂き、また書面議決の総代より意見・質問を多数頂きました。

頂いた質問に回答しきれなかった部分があったかと思います。大変申し訳ございません。

特に意見が多かったのは第3号議案・役員退任慰労金支給の件でした。規約ができる前に遡って支給されたものがあるということで、議論が交わされました。

様々な意見・質問があり、議論とは何か、他に方法はなかったかと考える総代会でした。

また、「4生協事業連帯」について前専務から「4事業連帯は白紙撤回します」と発言がありました。

昨年の総代会で「4生協事業連帯」「役員選任制」について意見が多数あり、その後、組合員と理事が意見交換する懇談会が開催されました。

懇談会では「4生協事業連帯」についての質問、「役員選挙制廃止」の危うさなど意見が多く出されました。

「4生協事業連帯」という重要案件について、総代会議案書以外では知る機会がなかった状態で、より丁寧で十分な説明が、組合員、生産者、職員に必要だったと思います。

役員選任規約については、廃止も考えるという前専務の発言がありましたが、今後、皆様と意見交換していきたいと思います。

ところで今、物価高によりあらゆるものが値上がりし、お金も時間も、余裕がない毎日です。

そのような中でも、「健康で経済的な暮らし」を送られている組合員もいらっしゃると思います。こうした組合員の知恵、暮らしの工夫を、もっと共有できる交流の場を作って行きたいと思っています。

常総生協の年間供給高は2013年度以降、2018年まで減少傾向でした。2020年度は組合員、職員みなさんの努力と、コロナの影響（※）で10億円を超えました。しかし2021年度からは再び減少傾向です。（※）外出できないため宅配需要の急増。

常総生協の理念「食の安全」を理解してくださる組合員を少しずつでも増やし、共感する仲間を増やし、交流し、学び、利用し、結果として供給高となると思います。

そのために組合員、生産者、職員、みんなで共に学び、共に活動して、共に語り合える常総生協にしていきたいと思っています

どうぞよろしくお願い致します。

専務理事 柿崎洋



いつも生協の活動へのご協力やご利用に感謝申し上げます。この度、専務理事を仰せつかりました柿崎と申します。今後どうぞよろしくお願い申し上げます。

私は1997年に常総生協に入協し、最初の約10年間は配送業務に従事しました。この時に組合員皆さんから学んだことが、今でも仕事の礎になっております。

生協の催事等で当時の配送時にお世話になった組合員から「子供たちは常総さんのお米「めぐみちゃん」や「岩瀬さんの豚肉」を食べて大きくなったのよ。今では孫も食べているわ」と聞くにつけ、3世代が集うまで脈々と続いている事を、とても嬉しく思います。

常総生協は来年で設立から50年。半世紀続く生協となりますが、その間には原発事故もそうですが、幾多の試練があったと先輩組合員から聞きます。そのたびに、組合員、職員みんなで考え、協力し、乗り越えてきたことも聞きます。

続く物価高、終わらない戦争、格差や貧困、いじめなど、以前から続く問題と新たに生じた問題が複雑に絡み合う社会で私たちは生きています。

食べものに至っては、世界人口80億人が目前となり「争奪戦」になると予想されていますし、実際そうなりつつあります。生産と消費の関係を強固にすることが、現在ほど求められる時代ありません。食べものを海外や他人任せにせず、地域の消費者が地域の生産者を支えることを基本とし、できるだけ手作りをすることが、争奪戦から一歩離れる術だと思います。

諦めたくなることもあるかと思いますが、一人の力では困難なことも、皆の力が集まれば、きっと解決の糸口は見つかるはずです。

「常総生協に集う意義」と「どんな生協を目指すのか」、組合員、生産者、職員みんなで考える、そんな初年度にしたいと思います。

どうぞよろしくお願い致します。

.....

※次回以降も、新役員からのメッセージを掲載いたします。

.....

(当日の様子)

